

No.108
2012
Spring

Hachinohe
Institute
of
Technology
Press
SOUKYU

蒼穹

学校法人八戸工業大学 広報

H. I. T. Communication



CONTENTS

八戸工業大学

- p2-3 学長メッセージ・平成24年度入学式・新入生の抱負・学生の活躍（スキー部・アイスホッケー部）感性デザイン学科作品展・環境建設工学科・建築工学科卒業研修展
- p4-5 受賞・表彰（学生まちづくりコンペティション・キャンパスベンチャーグランプリ東北・学生ボランティアpicot）・東日本大震災フォーラム・第4回就職懇談会開催・卒業生／修了生表彰者・八戸工業大学教育賞・防災技術社会システム研究センターサテライトオープン
- p6-7 平成23年度課外活動・新任教職員・退職教職員・行事予定・訃報・平成25年度入試日程・オープンキャンパス
- p8-9 **カラーページ「祝・入学」**

八戸工業大学第一高等学校

- p10-11 第54回入学式・1学年部長メッセージ・消防クラブ結成式・平成23年度青森県スポーツ関係受賞者・23年度卒業生進路結果・2学年保護者進路説明会・課題研究発表会・第31回三部展+1・難関資格合格・部活動父母顧問研修会・退職者／新職員

八戸工業大学第二高等学校

- p12-13 第38回入学式・校長メッセージ・新職員・情報配信システム開始・サインタワー完成・第37回卒業式・進路最終報告・吹奏楽部第10回定期演奏会・退職者・同窓会のお知らせ

さくら幼稚園

- p14-15 入園おめでとう・園長メッセージ・卒園児からのメッセージ・ようちえんってこんなところ・訃報・退職者／新職員
- p16 理事会／評議員会・編集後記

新入生を迎えて



八戸工業大学
学長 藤田 成 隆

本学大学院工学研究科、工学部ならびに感性デザイン学部へ入学された新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同は、皆さんの入学を心から歓迎するとともに、夢と希望の実現のために全力を尽くしていきます。是非、楽しく充実した学園生活を送ってください。

東日本大震災から1年経ちますが、まだ復旧段階までいっていない地域も多く見られます。昨年7月、全国の大学長が被災地の高校生へ応援メッセージを書き、私からは、「チャレンジ精神を持って前へ進もう、全国民が応援している」です。各直筆メッセージに対し大きな反響があり、主催者は1年延長してWeb上に掲載したいとのこと。また、先月の選抜高校野球大会で石巻工の主将は、「苦難を乗り越えることができれば、その先に必ず大きな幸せが待っていると信じています」と選手宣誓し大変感動的でした。大震災の困難を克服し地域復興に関わろうとする若者の覚悟が伝わってきます。これからも、大震災の事実を決して忘れてはならないし、様々な形で支援しなければなりません。

これまで本学では、大学院での高度専門職業人の養成、学部での幅広い職業人の養成、そして社会貢献を掲げ、社会で活躍できる学生を輩出してきました。特に学部においては、文化、社会・自然の理解、コミュニケーション力、高い倫理観、創造的思考力などの「人間力」や専門知識、スキル、問題解決力などの「専門力」をしっかり身につけさせるための実習を重視した教育プログラムを実施しています。かつて、企業では、オン・ザ・ジョブ・トレーニング（OJT）などで、仕事に必要な力を身につけさせてきました。しかし、企業では、OJTを行う余裕がなくなってきたこともあり、本学で実施してきた上記のような実践教育がまさしく企業のニーズに合致しているのです。これから、あらゆる機会を通して、倫理観を持ち自分の考えを提案できる職業人となるための自己研鑽を重ねて欲しいと考えます。

平成24年度八戸工業大学入学式



4月4日、平成24年度八戸工業大学入学式が挙行された。昨年は、震災により日程を2週間ほど繰り下げ、各学科の講義室を会場に放送による入学式だったが、今年は例年通り、体育館にて保護者と本学関係者ら約800名が出席して厳かに執り行われた。

式典では、開式の辞の後国歌を斉唱し、藤田成隆学長から告辞が述べられた。来賓の祝辞に続き、新入生

を代表して大学院土木工学専攻の野添重晃さん（青森県出身）と工学部システム情報工学科の金田渚さん（青森・八戸工大一高）が高らかに宣誓を行った。

式が終了して新入生達が晴れやかな表情で次々に会場から姿を現すと、待ち構えていた先輩学生達が我先にと取り囲み、賑やかに部活やサークルの勧誘が行われていた。



工学部 システム情報工学科

金田 渚 (青森・八戸工大一高)

私はパソコンを使うことが好きで、高校時代から情報分野一筋でした。部活動を通して「立体CG作成」という分野に出会い、目の前のディスプレイに自分の作りたい光景を自由に創り出すことに強い興味を持つようになりました。そして、母校の図面を元に、校舎の立体CG化に取り組み、作



感性デザイン学部 感性デザイン学科

三本木 亮 (福島・清陵情報高)

私は、これから4年間感性デザイン学科で学びますが、大学は高校とは勝手が違い、ガイダンスで授業時間や教室移動、履修計画等の説明を受けましたが、説明を聞き洩らさないようにするのが最初とても大変でした。また、他県から来た私



大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程

野添 重晃 (青森県出身)

私は、機械情報技術学科で4年間様々な学問や知識を学んできました。博士前期課程に進学する際、これまで培ってきた知識を更に深めるかそれとも新たな道へ進むべきか悩んだ末、分野の異なる土木工学専攻に進むことにしました。普通であれば同じ学科

品が完成したときの喜びは忘れられません。しかし、自分の思い描くものを十分に表現できたかという点はまだです。今の技術レベルでは限られたものしか作れません。もっと知識を深め、頭に浮かんだ光景や動画を自由に作れるようになります。大学は、授業時間が長く科目も沢山あり、構内もとても広いので慣れるまで少し不安ですが、これからの自分の成長が楽しみです。将来CG分野を活かせる仕事に就く事を目標としていますが、これからの大学生活で、進むべき職業を見つけられるよう過ごしていきたいです。

にとっては、周りは知らない人ばかりなので、不安要素が沢山あります。でもそれと同時に、この新しい環境には知る楽しみが沢山あります。学科の授業でどんな勉強ができるのか、部活動を通してどんなふうに成長できるかなどです。これからは多くのことに挑戦して行きたいと思っています。まずは、一日も早く大学に慣れて、自分の活動範囲を広げて行くことが目標です。

の大学院に進むのでしょうか、私は自分の可能性を信じ、一つの分野にとらわれるより異分野の知識も深め、様々な視点から物事を解決できる技術者になりたいと思ったからです。博士前期課程では土質について学び、液化化や凍上、遠心載荷模型装置を使用した実験など、様々な研究・実験を通して研究を進めていきたいと思っています。そして、卒業時には、自分が決めた道を選んで良かったと思えるよう日々精進し、充実した大学院生活を送っていききたいと思っています。

スキー部

インカレ総合2位で2部に昇格

2月21日～29日、岩手県八幡平市で開催された第85回全日本スキー選手権大会に出場した本学スキー部が、男子3部で第2位となり来シーズンの2部昇格を勝ち取った。出場選手は、船水大也さん(機械情報技術学科3年/青森・弘前工高)、大杉裕輝さん(機械情報技術学科2年/青森・弘前工高)、坂井翔太さん(電気電子システム学科2年/青森・むつ工高)、小田島雄貴さん(バイオ環境工学科1年/岩手・盛岡農高)の4名。特に大杉さんは、3種目優勝の大活躍。また、船水さんは、2月5日に開催された第32回札幌国際

スキーマラソン大会男子50kmに出場し、2時間32分51秒3の記録で2位のスイス人選手に6分以上の差をつけ、初出場で初優勝の快挙を成し遂げている。(学年は平成23年度)



アイスホッケー部

全日本アイスホッケー選手権に出場

2月7日～12日、5年振りに地元八戸市での開催となった第72回全日本アイスホッケー選手権に、本学アイスホッケー部が出場し、北海道の社会人第一位チームの釧路厚生社相手に善戦するも力及ばず7-0で敗退した。本

大会出場は、昨年11月に開催された東北地区学生選手権で33年ぶり2度目の優勝によるもの。全国レベルを肌で感じた今大会の経験を活かし、来シーズンのさらなる飛躍に期待したい。

感性デザイン学科

二つの作品展

イラスト展「DOOR」

ビジュアルデザインコース3年生

1月28日・29日、於八戸市美術館

絵画展 同学科1年生

2月3～5日、於NHKハナミズキホール



環境建設工学科・建築工学科

卒業研修展

平成23年度卒業研修展

2月25日・26日、於「八戸ポータルミュージアムはっち」



第7回キャンパスベンチャーグランプリ東北「奨励賞」



2月3日、日刊工業新聞社主催の第7回キャンパスベンチャーグランプリ東北の表彰式が、仙台市のメトロポリタンホテルで行われ、機械情報技術学科4年の長内崇弘さん（青森・柏木農高）と佐藤隼輝さん（青森・柏木農高）と研究生の平野勉央さんが提案した「UV-A照射環境制御を用いた植物の栽培と乾燥方法の複合化」が、奨励賞に選ばれた。この催しは、学生を対象にした新事業の提案コンテストで全国7地区で行われている。長内さんらは、昨年12月の審査会で自分たちが提案する事業の経済波及効果などについて発表し、東北地区の応募数51件の中から入賞8件の一つに選ばれた。（学年は平成23年度）

学生まちづくりコンペティション「八戸市長賞」

2月25日、八戸市が公募した学生による地域振興を目的とする事業企画「学生まちづくりコンペティション」に採択され、八戸市の助成金を元に事業を展開していた本学の学生らが提案した2件の事業と八戸高等専門学校の提案2件の成果を発表する公開プレゼンテーションが行われ、その中で最も優れた事業に贈られる市長賞に、土木建築工学科の学生らで組織する建築デザイン研究会（ADL）の「学生始動企画・防災デザインスクール」が選ばれ、発表した菅原雄一さん（大学院建築工学専攻）に小林眞市長から表彰状が手渡された。



八戸警察署から「picot」に感謝状



2月9日、八戸警察署において、「平成23年度八戸JUMPチーム・picot表彰式」が行われ、委嘱を受け少年非行防止のボランティア活動を行っている各団体のメンバーに感謝状が贈られた。本学からはボランティア愛好会のメンバーがpicotとして活動しており、今回は4年生のメンバー、中村悠人さん（環境建設工学科／青森・東奥義塾高）、遠藤浩正さん（機械情報技術学科／福島・会津工高）、千葉輝さん（生物環境化学工学科／宮城・古川学園）が感謝状を受けた。（千葉さんは表彰式欠席。学年は平成23年度）

東日本大震災フォーラム 土木施設の被害と復旧

3月10日、八戸グランドホテルにて、本学防災技術社会システム研究センターと工学部土木建築工学科が主催した「東日本大震災フォーラム」が開催された。

今回のフォーラムは、土木施設の被害と復旧をテーマに、2011年3月11日の東日本大震災から1年を経過した今、津波や地震について再度考え、今後の災害に対して備えは万全か？何が必要なのか？について議論が交わされた。3件の基調講演に続き、県内外の研究者らによる災害調査および関連研究報告と津波で港湾施設や橋梁が損壊したメカニズムや復旧状況、被害軽減に向けた課題などが報告され、防災や減災を念頭に置いた施設整備の重要性を学んだ。参加者は約300名で、行政、教育・研究機関の方のみならず、一般の市民の方や地元技術者の方にも多く参加を頂いた。基調講演、研究報告の後の意見交換の時間には多くの質問があり、活発な議論が行われた。

また、本フォーラム開催に先立ち、3月6日から8日まで八戸ポータルミュージアム「はっち」において、東日本大震災による土木施設の被害の様子と復旧状況について紹介するパネル展が開催され、多くの市民が足を止めてパネルに見入っていた。このパネル展には、本学工学部環境建設工学科4年生が中心となって制作した、震災に関する調査研究の成果を紹介するパネルも併せて展示された。



第4回就職懇談会開催

厳しい中にも光あり、人間力を高め前進を！

平成23年度の就職戦線が幕を閉じる2月、24年度の活動のピーク期を迎えました。本学の23年度の就職内定率は92.6%となり、昨年度同時期と比較して約10ポイントのアップとなりました。世界経済の長引く不況、度重なる自然災害、そして近隣アジア諸国の急速な経済成長など、大変厳しい向かい風の中、若干の光が見え始めたように思われます。こうした動きは、東日本大震災からの復興事業を基軸として東北地方そして日本の経済が徐々に活性化しつつある証であると考えたいものです。

さて、去る2月22日・23日の二日間にわたり、平成23年度第4回就職懇談会が体育館で開催されました。例年求人数がピークを迎える時期の開催している本学の就職懇談会には、今回127社の企業に参加していただき、参加学生は延べ380名を数えました。学生達は、意中の企業との面談を通して、今後の活動の方向性をより具体的なものにすることができたと思います。

今、大学生に求められているものは、厳しい社会を力強く前向きに進むバイタリティーと調和のとれた人間力だと思います。それを培うのは日常の大学生活です。日々自分を磨き更に高めて就職内定に結び付けてもらいたいものです。



卒業生・修了生表彰者

機械情報技術学科

◇日本機械学会・畠山賞

内山 尚人（青森・五所川原工高）

◇学長賞

機械保全2級

鮫名 幸太（青森・八戸工大一高）

及川 綾（岩手・黒沢尻北高）

大浦 和也（青森・八戸西高）

甲谷 圭規（秋田・横手清陵学院高）

久保田周平（青森・弘前工高）

佐々木昭成（青森・八戸工大一高）

佐々木誠之（岩手・盛岡市立高）

佐々木裕太（青森・八戸工大一高）

佐藤 愛寛（岩手・黒沢尻北高）

篠田 洗佑（青森・八戸西高）

神 慎弥（青森・金木高）

鈴木 真司（岩手・花北青雲高）

高館 和弥（岩手・黒沢尻北高）

對馬 修（青森・青森工高）

中村 敦史（青森・八戸工大二高）

松本 直樹（青森・弘前工高）

村上 法巨（青森・柏木農高）

機械設計3級

遠藤 浩正（福島・会津工高）

機械設計3級・普通旋盤2級

木村 弘平（青森・弘前工高）

機械保全2級・普通旋盤2級

白戸 翔大（青森・青森工高）

◇学科長賞優秀卒研賞

鮫名 幸太（青森・八戸工大一高）

遠藤 浩正（福島・会津工高）

大浦 和也（青森・八戸西高）

尾形 健作（青森・三戸高）

尾崎 雄磨（青森・八戸工大一高）

織川 寛大（青森・十和田工高）

角田 雄梧（青森・三本木高）

加藤 久貴（青森・八戸工大一高）

久保田周平（青森・弘前工高）

佐々木裕太（青森・八戸工大一高）

佐藤 知範（岩手・盛岡北高）

神 慎弥（青森・金木高）

電子知能システム学科

◇学長賞

神山 大貴（青森・弘前工高）

◇工学部長賞

木村 卓史（青森・青森西高）

◇学科長賞

小澤田英樹（青森・南部工高）

◇卒業研修優秀賞

佐々木龍太（青森・弘前工高）

杉澤 大典（青森・八戸西高）

清川 恭延（青森・八戸工大一高）

高久 健（福島・聖光学院高）

佐々木紘平（青森・八戸工大二高）

◇卒業研修功労賞

長内 謙佳（青森・弘前工高）

長畑 友太（青森・八戸西高）

高田 裕太（青森・八戸西高）

荒井 雅義（青森・八戸工大一高）

佐藤 惇（青森・弘前東高）

七戸 佳剛（青森・青森中央高）

附田 徹也（青森・十和田工高）

坂下 岬（青森・八戸工高）

田村 東清（秋田・能代西高）

角田 和彦（青森・八戸工高）

環境建設工学科

◇最優秀賞

小笠原祥平（青森・八戸工高）

◇優秀賞

小林 展豊（青森・八戸工高）

齊藤 翔（青森・八戸工高）

寺嶋 智礼（青森・青森西高）

根町 知典（青森・八戸西高）

深井 祐史（青森・八戸工高）

◇功績賞

坂本 龍太（青森・光星学院高）

建築工学科

◇最優秀論文

工藤 聖来（青森・弘前工高）

西野 大貴（青森・七戸高）

◇優秀論文

大泉 智也（山形・山形工高）

葛西 佑亮（青森・五所川原農林高）

船水 慎矢（青森・弘前工高）

システム情報工学科

◇情報処理学会東北支部学生奨励賞

工藤 佑介（青森・十和田工高）

◇優秀学生賞・学長賞

佐々木 了（青森・むつ工高）

吉岡 祐介（岩手・江南義塾盛岡高）

◇優秀学生賞・卒研賞

吉岡 祐介（岩手・江南義塾盛岡高）

風晴 岬（青森・東奥学園高）

渡辺龍之介（青森・八戸南）

川口 千尋（青森・百石高）

細川 洋輝（青森・青森中央高）

辻田 裕助（岩手・岩泉高）

小坂 祐介（岩手・久慈工高）

小野寺峰志（岩手・久慈工高）

九島 新（秋田・鷹巣高）

佐藤 幸平（青森・八戸工高）

生物環境化学工学科

◇学長賞

澤向 和也（青森・八戸西高）

◇学科長賞

久保田真彦（青森・八戸西高）

◇功労賞

佐々木信博（青森・青森山田高）

◇敢闘賞

上平 芽衣（青森・八戸工大二高）

掃部 和姫（青森・千葉学園高）

◇卒業研究優秀賞

泉山 翔吾（青森・八戸工大二高）

勝又 祐人（岩手・盛岡農高）

川井 満博（青森・八戸西高）

木村 春香（青森・八戸南高）

澤向 和也（青森・八戸西高）

瀬戸 章介（宮城・黒川高）

沼尾美貴彦（青森・三本木高）

沼田 翔太（青森・八戸南高）

前田 一路（青森・八戸西高）

村田 浩規（青森・弘前中央高）

感性デザイン学科

◇学長賞

鳴海可奈絵（青森・七戸高）

◇学部長賞

安部 美穂（青森・向陵高）

◇学科長賞

篠崎まり子（静岡・富士宮西高）

◇努力賞

石川 冬樹（青森・八戸工大一高）

葛西 幸恵（青森・青森北高）

桃本 拓磨（青森・向陵高）

福澤 洋介（青森・八戸工高）

◇功労賞

工藤 里仁（青森・青森西高）

山崎 晶子（青森・十和田工高）

◇優秀作品賞

鳴海可奈絵（青森・七戸高）

◇優秀論文賞

大平 万里（青森・青森工高）

工藤 里仁（青森・青森西高）

大学院工学研究科

機械・生物化学工学専攻

◇日本機械学会三浦賞

遠藤 崇貴（福島県出身）

土木工学専攻

◇シビル賞授与

佐藤 崇（岩手県出身）

佐藤 宇奈（青森県出身）

建築工学専攻

◇優秀論文賞

畠山 亮輔（青森県出身）

◇専攻主任特別賞

川口 實（青森県出身）

平成23年度八戸工業大学教育賞

平成23年度の八戸工業大学教育賞が決定した。この賞は、本学教職員の教育業績を評価し一層の教育改善活動を活性化することを目的に、学内外における講演、論文発表などの教育活動が特に顕著であった者に贈られる。

◇教育業績賞

学生の国家資格取得に関する継続的支援活動と高大連携活動への展開（工作技術センター：玉川邦夫係長、三上晃工師、黒滝稔工師補、日影学工師補、齋藤正博教授）

◇教育論文賞

魅力ある教育づくりのための教育改善活動と教育満足度調査（土木建築工学科：長谷川明教授、阿波稔准教授、金子賢治准教授、桃井龍慈教授、月永洋一教授、熊谷浩二教授）

八戸工業大学防災技術社会システム研究センター

3月10日、サテライトオープン



（場所：「ヴィアノヴァ」2階・八戸市十三日町1）

平成23年度課外活動

2月17日、八戸シーガルビューホテルを会場に、各サークルの代表者を対象にリーダー研修会が行われた。この研修会は、本学の課外活動を活発にさせるため、リーダーとしての自覚を高め相互理解を図ることが目的。終了後、学生、教職員ら240名が参加し、平成23年度表彰伝達式と懇親会が盛大に催された。

体育会・文化会表彰者（学年は平成23年度）

体育会

【最優秀選手賞】

船水 大也（スキー部／機械情報技術学科3年／青森・弘前工高）

【優秀選手賞】

大杉 裕輝（スキー部／機械情報技術学科2年／青森・弘前工高）

坂本 龍太（アイススケート部／環境建設工学科4年／青森・光星学院高）

磯島 芳広（アイススケート部／建築工学科4年／青森・光星学院高）

亀本 昂太（アイススケート部／電気知能システム学科4年／青森・八戸商高）

多久佐里翔太（アイススケート部／機械情報技術学科4年／岩手・盛岡中央高）

高橋 誠（アイススケート部／システム情報工学科4年／青森・江陵高）

戸来 太一（アイススケート部／感性デザイン学科3年／青森・光星学院高）

下坪 悠弥（アイススケート部／感性デザイン学科1年／青森・八戸商高）

李 午茂（卓球部／機械情報技術学科4年／山形・九里学園高）

坂本 龍朗（卓球部／感性デザイン学科4年／青森・青森商高）

本田 翔梧（卓球部／システム情報工学科3年／北海道・駒沢大附属小牧高）

吉野 裕規（卓球部／バイオ環境工学科1年／北海道・北見柏陽高）

松浦 善幸（卓球部／システム情報工学科1年／福島・小野高）

【敢闘賞】

上平 芽衣（女子硬式庭球部／生物環境化学工学科4年／青森・八戸工大二高）

掃部 和姫（女子硬式庭球部／生物環境化学工学科4年／青森・千葉学園高）

名久井祐貴（アーチェリー部／機械情報技術学科2年／青森・八戸工大一高）

小比類巻龍宏（硬式野球部／感性デザイン学科3年／青森・百石高）

小柳 政彦（硬式野球部／機械情報技術学科3年／秋田・六郷高）

西山 寿功（硬式野球部／システム情報工学科3年／青森・八戸商高）

河原木康孝（硬式野球部／機械情報技術学科3年／青森・八戸工大一高）

小田桐龍介（レスリング部／機械情報技術学科1年／宮城・東北高）

【新人賞】

小笠原康将（アイススケート部／バイオ環境工学科1年／青森・八戸工大一高）

坂本 寛治（アイススケート部／バイオ環境工学科1年／青森・八戸工大一高）

鳥山 洋一（アーチェリー部／土木建築工学科1年／青森・六ヶ所高）

高橋 和嗣（硬式野球部／機械情報技術学科2年／青森・八戸工大一高）

荒道 好貴（硬式野球部／土木建築工学科2年／青森・八戸工高）

小林 修（硬式野球部／機械情報技術学科2年／青森・東奥義塾高）

【努力賞】

村上 法巨（ボクシング部／機械情報技術学科4年／青森・柏木農高）

中野 倫希（サンボ部／環境建設工学科4年／青森・八戸工大一高）

白戸 直紀（バレーボール部／機械情報技術学科4年／青森・青森工高）

前山 亮太（バレーボール部／電子知能システム学科4年／青森・弘前工高）

佐藤 傑（バレーボール部／電子知能システム学科4年／青森・弘前工高）

加藤 寛基（バレーボール部／環境建設工学科4年／青森・金石農高）

竹鼻 宏晃（バレーボール部／建築工学科4年／青森・東奥義塾高）

工藤 里仁（女子硬式庭球部／感性デザイン学科4年／青森・青森西高）

小野 成法（男子バスケットボール部／電子知能システム学科4年／秋田・五城目高）

山崎 晶子（男子バスケットボール部／感性デザイン学科4年／青森・十和田工高）

信楽 明教（準硬式野球部／土木建築工学科3年／宮城・蔵王高）

大野 花南（山岳部／感性デザイン学科3年／北海道・大野農高）

守田 知美（山岳部／感性デザイン学科3年／青森・八戸工大二高）

渡辺龍之介（男子硬式庭球部／システム情報工学科4年／青森・八戸西高）

瀬戸 章介（男子硬式庭球部／生物環境化学工学科4年／宮城・黒川高）

内藤 祐悦（ビリヤード部／建築工学科4年／青森・光星学院野辺西高）

久保田周平（バドミントン部／機械情報技術学科4年／青森・弘前工高）

菊地 雄士（バドミントン部／システム情報工学科4年／岩手・花巻東高）

小田 理恵（バドミントン部／生物環境化学工学科4年／岩手・花巻南高）

川井 満博（剣道部／生物環境化学工学科4年／青森・八戸西高）

小野寺峰志（弓道部／システム情報工学科4年／岩手・久慈工高）

高杉 祥平（弓道部／システム情報工学科4年／青森・八戸工高）

七役 幸記（弓道部／システム情報工学科4年／岩手・大野高）

尾形 健作（ソフトテニス部／機械情報技術学科4年／青森・三戸高）

木村 孝平（硬式野球部／電子知能システム学科4年／青森・百石高）

須藤 大介（硬式野球部／環境建設工学科4年／青森・黒石高）

文化会

【敢闘賞】

菊地 喜彦（動力研究部／機械情報技術学科4年／宮城・仙台第二工高）

白戸 翔大（動力研究部／機械情報技術学科4年／青森・青森工高）

伊藤 恵祐（建築デザイン研究会ADL／建築工学科4年／青森・青森山田高）

加藤 久美子（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科2年／宮城・小牛田農林高）

後藤 忠平（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科3年／秋田・秋田西高）

山内 俊樹（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科2年／青森・八戸工大二高）

上遠野関人（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科3年／岩手・盛岡工高）

仁平 竜太（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科2年／青森・八戸工大一高）

須戸 龍二（建築デザイン研究会ADL／建築工学専攻2年／新潟県出身）

石針 幸子（建築デザイン研究会ADL／建築工学専攻2年／青森県出身）

藤原 光成（建築デザイン研究会ADL／建築工学科4年／岩手・盛岡中央高）

沢田 篤宏（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科2年／青森・南部工高）

濱道 詩織（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科2年／青森・八戸工大二高）

秋山 由衣（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科3年／青森・八戸南高）

橋場ともみ（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科3年／青森・八戸南高）

丸山 舞子（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科3年／青森・八戸西高）

山口 裕史（建築デザイン研究会ADL／土木建築工学科3年／青森・八戸高）

大泉 智也（文芸愛好会／建築工学科4年／山形・山形工高）

【リーダーシップ賞】

菅原 雄一（建築デザイン研究会ADL／建築工学専攻1年／岩手県出身）

板橋 雅史（ボランティア愛好会／システム情報工学科2年／宮城・東北高）

一関 美希（ボランティア愛好会／バイオ環境工学科3年／秋田・聖霊女子短大付属高）

響場 駿（吹奏楽部／電子知能システム学科2年／山形・山形工高）

中村遼太郎（茶道愛好会～茶々～／バイオ環境工学科3年／青森・八戸工大一高）

【努力賞】

田村 亮祐（ゲーム研究部／システム情報工学科4年／青森・八戸工高）

中村 悠人（ボランティア愛好会／環境建設工学科4年／青森・東奥義塾高）

遠藤 浩正（ボランティア愛好会／機械情報技術学科4年／福島・会津工高）

千葉 輝（ボランティア愛好会／生物環境化学工学科4年／宮城・古川学園高）

九島 新（漫画研究愛好会／システム情報工学科4年／秋田・鷹巣高）

葛西 幸恵（茶道愛好会～茶々～／感性デザイン学科4年／青森・青森北高）

鳴海可奈絵（茶道愛好会～茶々～／感性デザイン学科4年／青森・七戸高）

白戸 直紀（動力研究部／機械情報技術学科4年／青森・青森工高）

木村 弘平（動力研究部／機械情報技術学科4年／青森・弘前工高）

棟方 貴大（動力研究部／機械情報技術学科4年／青森・弘前工高）

神 慎弥（動力研究部／機械情報技術学科4年／青森・金木高）

稲田 直幸（アツテック研究部／システム情報工学科4年／福島・岩瀬農高）

坂下 岬（アツテック研究部／電子知能システム学科4年／青森・八戸工高）

小泉 尚子（アツテック研究部／システム情報工学科4年／青森・八戸工大一高）

尾崎 雄磨（吹奏楽部／機械情報技術学科4年／青森・八戸工大一高）

新山 翔唯（吹奏楽部／電子知能システム学科4年／岩手・種市高）

加登 亘（吹奏楽部／電子知能システム学科4年／青森・八戸工大一高）



新任教職員



はま じま たかたろう
濱 島 高太郎
電気電子システム
学科教授



いわ さき まりこ
岩 崎 真梨子
感性デザイン学科
助教



さい とう あき ひろ
斎 藤 明 宏
基礎教育研究セン
ター助教



おお むろ こう へい
大 室 康 平
基礎教育研究セン
ター助教



さ さ き あや こ
佐々木 綾 子
法人事務局財務課
(管財) 書記



で がわ みつ お
出 川 光 夫
法人事務局総務課
警備員



さ きょう さや か
佐 京 紗也加
学務部就職課書記



たに ぐち え み
谷 口 絵 美
入試部入試課書記

退職教職員

3月31日付で、次の方々が退職されました。今後のご健勝
とご活躍を祈念いたします。

伊 藤 幸 雄 (バイオ環境工学科教授・嘱託)

桃 井 龍 慈 (土木建築工学科教授)

毛 呂 眞 (土木建築工学科教授)

町 屋 昌 明 (機械情報技術学科准教授)

徐 明 仿 (感性デザイン学科講師)

福 井 俊 夫 (事務統括・嘱託)

大 野 裕 司 (事務部長兼学事課長)

大久保 千枝子 (事務部学事課係長)

佐 藤 正 夫 (事務部学事課警備員・嘱託)

鈴 木 善 一 (事務部学事課警備員・嘱託)

行事予定 5月～7月

5月4日 開学記念日

11日 新入学生オリエンテーション (～12日)

17日 第1回学生と企業との就職懇談会 (～18日)

23日 体育祭 (体育会主催)

6月26日 大学院推薦入試

7月26日 前期定期試験 (～8月2日)

29日 オープンキャンパス①

ご冥福をお祈りいたします。 柳谷弟吉名誉会長

本法人名誉会長の柳谷弟吉氏が、病氣療
養中のところ 2月13日に市内の病院でお亡
くなりになりました。享年87歳でした。

柳谷名誉会長は、昭和31年創設の八戸工
業大学第一高等学校の前身である八戸高等
電波学校 (同34年八戸電波高等学校、同36
年八戸電波工業高等学校に改称) の設立に
関わり、今日ある学園の基礎を築かれました。昭和35年に理
事長に就任して八戸工業大学設立 (昭和47年) に尽力、更な
る学園発展に貢献されました。平成11年に理事長を辞し会長
に就任、平成22年からは名誉会長として手腕を発揮されまし
た。また、教育委員会委員として関係団体の要職を歴任する
など、地域の発展にも力を尽くされ、長年に亘る地域及び私
学振興への功績により、昭和63年に藍綬褒章、平成2年に八
戸市功労者表彰、平成12年に青森県褒章、平成22年に旭日中
綬章を受章されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



平成25年度入試日程

工学部・感性デザイン学部

問合せ先 (入試部入試課)

0178-25-8000 (直通)

選抜方法		願書受付期間	試 験 日	
指定校推薦入試		平成24年11月1日(木)～11月7日(水)	平成24年11月17日(土)	
公 募 制 推薦入試 (国公立大併願可)	前期	平成24年11月1日(木)～11月7日(水)	平成24年11月17日(土)	
	後期	平成24年12月10日(月)～12月19日(水)	平成24年12月26日(水)	
専門高校入試		平成25年1月4日(金)～1月23日(水)	平成25年2月5日(火)	
一般入試	前期	平成25年1月4日(金)～1月23日(水)	平成25年2月5日(火)	
	後期	平成25年3月1日(金)～3月13日(水)	平成25年3月21日(水)	
センター 利用入試	前期	平成25年1月4日(金)～2月1日(金)	平成25年1月19日(土) ・20日(日)の大学入試 センター試験	
	中期	平成25年2月12日(火)～2月22日(金)		
	後期	平成25年3月1日(金)～3月15日(金)		
A O 入 試	クール	エントリーカード受付期間	面 談 日	
	第 1 クール	前期	平成24年8月1日(水)～8月3日(金)	平成24年8月10日(金)
		中期	平成24年8月20日(月)～8月31日(金)	平成24年9月8日(土)
		後期	平成24年9月24日(月)～10月3日(水)	平成24年10月13日(土)
	第2クール	平成24年11月19日(月)～11月30日(金)	平成24年12月8日(土)	
	第3クール	平成25年2月4日(月)～2月13日(水)	平成25年2月22日(金)	
	第4クール	平成25年3月1日(金)～3月6日(水)	平成25年3月15日(金)	

オープンキャンパス2012 “君の夢にHIT”

日程：平成24年7月29日(日)、8月4日(土)、9月2日(日)

時間：各日程とも、9：30～15：00

(9：00受付開始／14：30受付終了)

内容：大学紹介、入試概要説明、学科紹介ギャラリー、学
科体験、キャンパスツアー、キャンパス周辺ツアー、
保護者向けガイダンス、サークル・学生生活紹介、
就職関連コーナー、個別相談ブース等

今年度よりポスターやパンフレットの制作や広報など、企
画から運営まで、学生たちを中心として実施し、大学での学
習や学生生活について、これまで以上に在学生から直接確か
めることのできるオープンキャンパスへと大きくリニューアル
します。 ※予約不要・入退場自由・無料送迎バス運行 (詳
細はホームページにてご確認ください。)

問合せ先 (入試部入試課) TEL (0178) 25-8000

八戸工業大学



祝・入学

育もう

絆



八戸工大一高

八戸工大二高

さくら幼稚園



第54回 入学式

4月7日、第54回入学式が第一体育館で行われ、岩崎敬夫校長から新入生348名（男子308名、女子40名）の入学が許可された。新入生を代表して夏堀竜輔君（進学コース／名川中）が「自分の夢と、希望を実現するために、全力で取り組んでいきます。」と新たなスタートに向けての決意を宣言した。

無限の可能性

1 学年部長 和田 喜美夫



348名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの心の中には、期待と不安が渦巻いていることと思います。

本校は、創立以来「文武両道」を教育の柱と位置づけて実践しており、進学・就職に強い一高として評価をいただいております。また、地域社会の要望に応える本校の教育システムにより、生徒一人ひとりが将来の進路に向け、夢と希望を持って充実した学校生活が送れることと思います。

高校三年間は人生の基礎をつくる時期であり、一高生として挨拶や礼儀など人間として当たり前のことができるようになって欲しいと思います。

皆さんには「無限の可能性」があります。その可能性を活かせるかどうかは自分次第です。志高く、向上心を持って何事にも果敢にチャレンジして下さい。目標に向かって懸命に頑張る生徒には、先生方は援助を惜しみません。

まさに皆さんは、今の時点では「何にでもなれる」存在なのです。今の気持ちを忘れずに頑張りましょう。

消防クラブ結成式

3月19日、本校小体育館において消防クラブの結成式が開催された。このクラブは、防災消防についての学習及び実技体験を行い、防災意識の高揚と知識向上を図り、地域防災を担う人材育成に資することを目的として結成されている。この日の組織式は、八戸地域少年消防クラブ育成協議会会長の武山忠雄様をはじめ数多くのご来賓をお招きして行われた。生徒会役員を中心とする47名が消防クラブ員として任命され、本校生徒会副会長の吉田一眞（3年普通科進学コース）が代表としてクラブの一員としての決意を宣誓した。



平成23年度 青森県スポーツ関係受賞者

青森県高等学校体育連盟優秀選手賞

- 水泳
中曽根功也（平成23年度卒）
- ソフトテニス
菅原健司、乙供大輔、佐藤ゆい（平成23年度卒）、鳥谷部華奈子（3年進学／大館中）
- 登山
西村雄治（平成23年度卒）
- 自転車競技
小田山貴宣（平成23年度卒）
- ウエイトリフティング
八木田真勇（平成23年度卒）
- アーチェリー
桂山侃也（平成23年度卒）

青森県高等学校野球連盟優秀選手賞

- 硬式野球
佐々木周平（平成23年度卒）
- 青森県体育協会特別優秀選手賞
- ボウリング
工藤壽紀（3年進学／下長中）
青森県体育協会優秀選手賞
- スケート
木村真人、佐藤里咲（平成23年度卒）
- アイスホッケー
三浦喬史、堀内暢、松本孝司、石橋智輝、坂本寛治、坂本真哉、山本統哉、亀本剛、横町翔太、川森

- 光大、荒木田拓也（平成22年度卒）、武尾秀康、大山翼、加藤祐平、清俊輔、小滝翔真（平成23年度卒）、堰合芳貴（3年進学／八戸第一中）、木村ひかる（3年情報／根城中）
- 水泳
中曽根功也（平成23年度卒）
- ウエイトリフティング
八木田真勇（平成23年度卒）
- ソフトテニス
菅原健司、乙供大輔、玉沢将己、沼尾真和、天内駿士、笠水上尚也、小野寺幸大、米川光太（平成23年度卒）

- アーチェリー
馬渡優（平成23年度卒）

青森県体育協会スポーツ奨励賞

- 水泳
今井祐次郎（3年進学／弘大付属中）
- ウエイトリフティング
馬場翔大（平成23年度卒）
- 自転車競技
中村匠（平成23年度卒）
- ソフトテニス
佐藤ゆい（平成23年度卒）、鳥屋部華奈子（3年進学／大館中）
- 登山
菊池秀洋、橋本光（平成23年度卒）

23年度卒業生進路結果

平成23年度の就職活動は、前年度の不況の状況に加え東日本大震災の影響もあってかなり苦戦を強いられるのではないかと考えられたが、12月末で学校斡旋就職希望者の内定率が100%となった。生徒たちに就職したいという信念と粘りがあり不合格になってもすぐ次の会社を探し応募してきたこと、SPIなどを使つての基礎学力向上を目指し勉強をしてきたことが良い結果につながった。また担任の先生方との連携がうまく機能したことも要因の一つである。

進学では、順調に早稲田大学3名、同志社大学他、有名私立大学へ多くの合格者を出した。一方、医療系の専門学校受験者において一般受験のための指導で今後の課題が残された。来年度は、学力に応じた応募やきめ細やかな指導体制で臨みたい。

<県内企業> 大平洋金属㈱、東北東京鐵鋼㈱、高周波鑄造㈱、八戸製煉㈱、菅原ディーゼル㈱、㈱大成エンジニア㈱、㈱よこまち、㈱シェルビー、㈱テクトリー、エムエス工業㈱、大蔵工業㈱、㈱階上設備工業 他 **<県外企業>** 新日本製鐵㈱、日産自動車㈱、いすゞ自動車㈱、富士重工業㈱、北海道旅客鐵道㈱、㈱ビック・カメラ、㈱ブリヂストン技術センター、佐川急便㈱、㈱田山ユニテッド、山崎製パン㈱ 他 **<大 学>** 八戸工業大学、早稲田大学、同志社大学、中央大学、青山学院大学、法政大学、青森公立大学、関西学院大学、専修大学、東洋大学、日本体育大学 他 **<短期大学>** 八戸短期大学 **<専門学校>** 八戸工科学院、八戸社会福祉専門学校、東北メディカル学院、アレック情報ビジネス学院、八戸理容美容専門学校 他

2学年保護者進路説明会

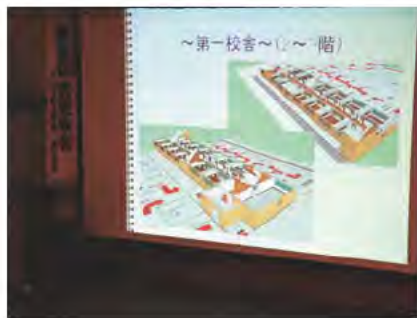
2月17日、八戸プラザホテルにて平成23年度2学年保護者進路説明会が開催され、144名の保護者が参加



した。全体会では浅田哲進路指導部長による「今年度の進路現況報告」、八戸工業大学の斎藤正博入試部長による「八戸工業大学の説明」、教育弘報研究所講師、山口正樹氏による「保護者のための進路講話」が行われた。その後、大学・専修学校・公務員・就職の4つの分科会に分かれ、それぞれの進路についての説明が行われ、保護者の方は皆熱心に耳を傾けていた。続いてクラス別の情報交換会が行われた。会場内には相談コーナーも設けられ、説明会を受けての質問が多数寄せられていた。これから生徒たちにとって、最も大事な進路選択が数ヵ月後に迫っており、生徒・保護者・教職員が一体となって希望進路実現のために取り組んでいかなければならない。

課題研究発表会

1月24日、本校第一体育館で「課題研究発表会」が開催された。各コースより選ばれた発表作品は秀作揃いで、「アプリケーションソフトの開発」「エンジンのオーバーホール」「ベンチプレス台の製作」「案内所の製作」など、特徴がにじみ出た作品であった。その個性的な発表に会場は驚きと笑いの渦に包まれた。



第31回三部展+1

文化部の活動発表の場として毎年開催している展示会「三部展+1」が、1月28日と29日の両日、NHKハナミズキホールで開催された。写真部と美術部に、新たに今年度から県高総文祭に初参加した放送部とJRC部が加わった。また、書道の入賞作品やペーパークラフト展、運動部の活躍紹介など多彩な内容で、多くの入場者があり、大盛況であった。



難関資格合格

平成24年2月18日に実施された危険物取扱者試験において袴田大智君（3年機械コース／下田中）が最難関の甲種に合格した。法令改正により平成20年4月から高校生以下も甲種の受験が可能となった。本校では初めての合格者で、青森県内では8人目となる快挙を成し遂げた。財団法人消防試験研究センター青森県支部長の柗木田善治氏より本校で特別表彰を受けた。



部活動父母顧問研修会

1月28日、八戸グランドホテルにおいて「平成23年度部活動父母顧問研修会」が関係者約250人の参加のもと開催された。今回は、城西国際大学のサッカー部監督で、元サッカー日本代表のチームコーディネーターとして南アフリカW杯で日本代表のベスト16に尽力した小山哲司氏を講師に迎え、「スポーツの強化と経営」というテーマで講演をしていただいた。指導者、選手、保護者に対して熱く語っていた。



退職者・新職員紹介

退職者 お世話になりました。

田嶋 忍 先生（情報）、下田 豊 先生（理科）
小笠原一夫 事務長

新職員 3名の方々をお迎えして、新たなスタートを切ります。宜しくお願いします。

先崎 隆行 先生（数学）
上野 毅稔 先生（情報）
久保 博幸 書記（事務）（右から）



第38回入学式

新たな伝統の始まり



4月6日、184名の新入生を迎えて、第38回入学式が行われた。式では阿保民博新校長から「3年後の卒業式を笑顔で迎えられるように、新たな気持ちで頑張ってください。」と激励の言葉が贈られた後、新入生代表の上山歩さん（道仏中）が高校生活に対する思いを語り「二高生としての自覚を忘れず、何事にも精一杯努力します。」と力強く宣誓した。

一緒に チャレンジしよう



校長 阿保民博

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。全校挙げて心から歓迎いたします。

これからの日本は、今までに無い困難を克服していかなければなりません。困難を乗り越えていくために、これからの若者には、失敗を恐れずチャレンジする気持ち、たとえ失敗しても「転んでもただでは起きない」というしたたかさ、「夢は伸ばした手の1ミリ先にある」と、楽天的に信じて努力する前向きさが必要です。学力はもちろんそれらの力もこの二高でできるだけ多く身につけ、自信と誇りを持って、満身の笑顔で卒業できることを三年後の目標とし、充実した高校生活を送ることを心から期待いたします。

夢は希望を生み、希望は目標を生み、目標は努力を生み出します。本校で夢を育み、本校に入学したことが、実は神様がくれたすばらしいプレゼントであったと思えるよう、私たち教師と一緒に目標にむけ頑張ってください。

県内高校初 情報配信システム開始

今年1月から、生徒・保護者向けの学校情報配信システムの運用を開始した。このシステムは、スクールバスの運行状況や学校行事の予定変更などを、登録した携帯電話やパソコンの電子メールアドレス宛に送信するもので、災害時の緊急連絡なども行う。希望者は、学校へ申込みをした上でインターネット上の手続きとメールアドレスの登録を行う仕組み。八戸市内では、市が小中学生の保護者向けに学校安全情報配信システムを導入しているものの、県内の高校では初めての運用となる。

東日本大震災で、停電や電話が不通となる状況が長時間続き、電話による緊急連絡網が機能しなかったことが導入のきっかけとなった。配信情報の中でもスクールバスの運行状況は、特に冬場の道路状況によって発生する運行の遅れを知らせることで、待ち時間の不安を解消することができるものとなっており、生徒・保護者からも好評を得ている。

◆新職員 「よろしくお願いします」



新任の先生方（左から）
山本 祐輔 先生（情報科）
寺建 晴央 先生（数学科）

新しい二高のシンボル サインタワー完成



今年1月、二高正門の改修工事が終了し、高さ5メートルの校名看板である「サインタワー」が完成

した。従来の正門が老朽化していたことや、「二高の入口が分かりにくい」という声に応える形で新設置が決まり、昨年末から工事を行っていた。シルバーの下地に明るい紺色で校名が入っている。落ち着いた知的な印象で、二高の雰囲気十分に表したものとなった。なお、旧正門に設置されていた校名看板は、磨き直して職員玄関脇の壁面にはめ込まれ、新たな二高の歴史を見守っている。

第37回卒業式



3月2日、第37回卒業式が挙行され220名の卒業生が学舎を後にした。式では卒業生代表の佐藤さくらさん（市川中）が「ここまで成長できたのは、両親や友人、先生方のおかげです。二高で学んだことを忘れずに、将来の夢を実現するために力強く生きていきます」と感謝の気持ちを述べた。

今年度は国公立大学・私立大学ともに例年以上の合格実績をあげている。詳細は右記のとおり。

平成23年度 卒業生進路最終報告

主な合格先

【国公立大学 33名／公立短期大学 5名】

北海道大学、北海道教育大学釧路校、北見工業大学、室蘭工業大学、札幌市立大学、公立はこだて未来大学(2)、弘前大学(5)、青森県立保健大学、青森公立大学(2)、岩手大学(5)、宮城大学、秋田大学(2)、山形大学、宇都宮大学(2)、茨城大学、群馬大学、高崎経済大学(2)、東京農工大学、静岡県立大学、富山大学、山形県立米沢女子短期大学(3)、大月短期大学(2)

【私立大学 114名／私立短期大学 18名】

八戸工業大学(20)、北海道医療大学、岩手医科大学(4)、仙台白百合女子大学(2)、東北学院大学(4)、東北福祉大学、宮城学院女子大学、日本赤十字秋田看護大学(2)、東北芸術工科大学(4)、女子栄養大学、獨協大学、亀田医療大学、実践女子大学、学習院女子大学、共立女子大学、駒澤大学(2)、専修大学、玉川大学(2)、東京造形大学(2)、東京電機大学(2)、東洋大学、日本大学(4)、二松学舎大学、法政大学(2)、明治大学、國學院大学、武蔵野美術大学、立正大学(3)、東海大学、女子美術大学、京都産業大学、函館短期大学、東北女子短期大学、青森中央短期大学(3)、八戸短期大学(8)、帝京平成看護短期大学、鶴見大学短期大学部 他

【文部科学省管轄外の短期大学校 2名】

八戸工科学院、東北職業能力開発大学校

【専門学校 32名】

板橋中央看護専門学校、東北メディカル学院、宮本看護専門学校、専門学校アレック情報ビジネス学院(2)、八戸市歯科衛生士専門学校、八戸理容美容専門学校(4)、八戸社会福祉専門学校 他

【就職 公務員8名／民間企業 23名】

青森県警察官B、自衛隊一般曹候補生(6)、自衛隊自衛官候補生、エプソンアトミックス(株)、オトキタ酒販(株)、(株)ユニバース、特別養護老人ホーム見心園、(株)岩手ホテルアンドリゾート、(株)東京ドレス、(株)木村屋總本店、(有)東北電通システム、医療法人杏林会(2)、八戸パークホテル、(株)金剛 他

Relation ～吹奏楽部 第10回定期演奏会開催～

3月18日に八戸市公民館で、第10回吹奏楽部定期演奏会が開催された。昨年は震災の影響でやむなく中止したため、2年ぶりの開催となった。第一部はドラムマーチで入場し、吹奏楽ではスタンダードと言える行進曲を演奏。観客たちから、入退場の工夫や明るい曲が好評だった。第二部では、誰もが一度は耳にしたことのあるクラシックの名曲やスタンダードな楽曲を演奏した。第三部では、今回のテーマである「Relation 絆」にちなんだ寸劇やダンスを交えてのステージを披露し、会場からは笑い拍手が溢れた。



お世話になりました

退職・異動された先生方

大島 光子 校長（退職）
横田 孝夫 先生（退職）
中村 修子 先生（退職）

島田 典彰 先生（大学へ）
上野 毅稔 先生（第一高校へ）
先崎 隆行 先生（第一高校へ）

平成24年度 同窓会開催のお知らせ

同窓会では毎年、会員相互の親睦と情報交換を図るために、東京、仙台、八戸で懇親会を兼ねた同窓会を実施しております。友人同士お誘い合わせの上、是非ご出席下さい。

第35回関東支部同窓会

日時：平成24年6月23日(土) 18:00～
(会費2,000円)

場所：お茶の水ホテルジュラク
東京都千代田区神田淡路町2丁目9
TEL 03-3251-7222

第14回仙台支部同窓会

日時：平成24年6月9日(土) 18:00～
(会費2,000円)

場所：「千の庭」仙台西口店
(ヤマダ電機LABI 8階)
宮城県仙台市青葉区中央3-6-1
TEL 022-212-4666

第37回同窓会納涼パーティー

日時：平成24年8月11日(土) 18:00～
(会費2,000円)

場所：八戸パークホテル
八戸市吹上一丁目15-90
TEL 0178-43-1111



入園おめでとう



わぐわぐどきどきの新入园児



「ようちえんは、とてもたのしいところです。」

年長組さんから歓迎のことばと手遊び



「ママ、てあそび
たのしいね!」



入園式



今年もまた、真新しい制服に身を包んだ子どもたちを園に迎えた。ふと、先月送り出したばかりの園児たちの姿が目につく。卒園式に臨んだ子どもたちは、どの子も体が大きくなり、きりりとした表情の制服姿が頼もしかった。それに比べ、目の前の子どもたちは制服に着られているよう。あどけない姿がなんとも可愛い。この子たちも数年後の巣立ちの時には、すっかり変わっているだろうなと思うと嬉しくなった。

式が始まり、子どもたちが保護者と手を繋いで入場してきた。子どもたちの中には保護者と離れた席に座るだけで泣く子がいたり、自由気ままに椅子から離れて歩きまわる子がいたり、にぎやかな入園式となった。

明日からは、親の目の届かないところでの生活が始まる。不安を感じさせないよう、一人ひとりとしっかり向き合っていきたい。



園長
木村 喜久子

卒園児からのメッセージ

思い出のさくら幼稚園

わたしは幼稚園の時、とても人見知りでした。だから、年少の時は友だちがあまりいませんでした。でも、年中年長と大きくなってくると、友だちもふえていき、みんなと仲良くなれました。そんなさくら幼稚園で、とくに心にのこっている思い出が三つあります。

一つ目は、サマーフェスタです。わたしだけ二人組でおばけやしきに入ったので、すこしこわかったです。二つ目は、クリスマス会です。初めの言葉を言いま

した。ちょっときんちょうしたけど、大きな声で言えました。三つ目は、卒園式です。入場する時にくつがぬげてはずかしかったです。

今わたしは小学四年生です。いろんな事が好きになれたのも、さくら幼稚園のおかげだと思います。弟も、さくら幼稚園を卒園しました。二人で、これからも小学校生活がんばります。大人になっても、さくら幼稚園の事は、ぜったいわすれません。



旭ヶ丘小学校4年
山野内 彩香さん
(平成20年度卒)



ようちえんってこんなところ



「ボタン、ひとりでがんばるよ。
よいしょ。もうちょっと…」



「ねんちゃん、いままでありがとう」

～お別れ会～



「卒園おめでとう」「ありがとうございます」

～卒園式～

●お悔やみ申し上げます●

教頭 岩間 明子 先生



●お世話になりました●

栗村 千香子 先生
佐々木 優衣 先生



●よろしくお願いします●

関口 慶子 先生
関下 佳織 先生
安ヶ平 朱未 先生





理事会・評議員会

学校法人八戸工業大学は、3月23日に理事会・評議員会を開催して下記案件について審議を行い、原案通り承認した。

◇3月23日

- ・任期満了に伴う学校長の選任に関する件
- ・評議員の退任及び辞任に伴う補欠評議員の選任に関する件
- ・理事の辞任に伴う補欠理事の選任に関する件
- ・平成24年度事業計画(案)並びに予算(案)に関する件
- ・八戸工業大学第一高等学校「機械科、進学科、情報電気科および環境建設科」の廃止に関する件
- ・八戸工業大学第一高等学校「機械科、進学科、情報電気科および環境建設科」の廃止に伴う「寄付行為」変更に関する件
- ・八戸工業大学第一高等学校「学則」変更に関する件
- ・八戸工業大学第二高等学校「学則」変更に関する件
- ・八戸工業大学「特待生・奨学生規程」の改正に関する件
- ・さくら幼稚園「学費減免規程」の制定に関する件

編集後記

新入生の皆さん、本学園へようこそ。ともに学ぶ仲間となられた皆さんを心から歓迎します。

さて、厳しかった冬の寒さを忘れたかのように、サクラ前線が日本列島を北上中ですが、大学キャンパスのサクラも4月下旬に見事な花をつけます。国道45号線沿いの正門から本館建物に向かう道路沿いと西側の道路沿いのほかグラウンドの周辺にサクラの並木があり、隣接する運動公園の遅咲きの山桜もとてもきれいです。緑に恵まれたキャンパスですが、キャンパス全体がピンクや淡い緑色にふんわりと包まれるこの時期が、一年のうち一番きれいです。キャンパスの樹木の中から「珍しい木」も紹介しましょう。その木は、正門の近くに植えられている2本の木で、「ニュートンの林檎の孫木」と呼ばれているものです。昨年細い枝に数輪花をつけていましたが、知る人はあまりいません。植えられたのは平成3年といえますから、かれこれ20年経ちます。当時一般教育部長だった故能登文敏教授が、秋田県の果樹試験場(英国から接ぎ木により各国の科学機関に分譲)から苗木を譲り受けて植樹したものだそうです。

ニュートンが万有引力を発見するきっかけになったと言われている林檎の木。5月下旬にその遺伝子を引き継いだ木に可憐な花が咲きます。ぜひ会いに来て下さい。

表紙写真 八戸工業大学 入学式・式後新入生をサークルに勧誘する学生たち
 裏表紙写真 八戸工業大学
 第32回札幌国際スキーマラソン大会優勝 スキー部 船水大也さん
 (写真提供: 日刊スポーツ新聞社)